



OPTEX

2023年12月期 第3四半期 決算説明資料

オプテックスグループ株式会社

証券コード6914

2023年11月8日

<免責事項>

本資料に記載しております、オプテックスグループ株式会社の業績、戦略、事業計画等の将来予測を示す記述については、発表時点で入手可能な情報による判断および仮定に基づいております。判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績等が記述されている将来予測とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

2023年12月期 3Q（1-9月）決算のポイント

- ・ **連結売上高は前年同期比で+1%の増収。**

SS事業：国内は主要顧客への販売が順調。海外は在庫調整等により低調。

IA事業：FA関連が顧客の設備投資抑制、中国経済の減速により低調。

- ・ **連結営業利益は前年同期比で-24%の減益。**

売上総利益：製品ミックスの変化等により売上総利益率が低下。

部材価格高騰に対応した販売価格の適正化を国内外で推進。

販管費：積極的な営業活動、販売促進の強化、円安・物価上昇により増加。

2023年12月期 3Q連結決算 総括

経営成績 (単位:百万円)	2022/12期 3Q (1-9) 実績	2023/12期 3Q (1-9) 実績	増減額	増減率
売上高	40,468	41,036	+568	+1.4%
営業利益 (営業利益率)	5,295 (13.1%)	4,019 (9.8%)	-1,276	-24.1%
経常利益	6,239	4,453	-1,786	-28.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,520	3,400	-1,120	-24.8%
1株当たり 四半期純利益 (円)	127.26	95.73		

為替レート (円)	1USD	128.05	138.11
	1EUR	135.95	149.62

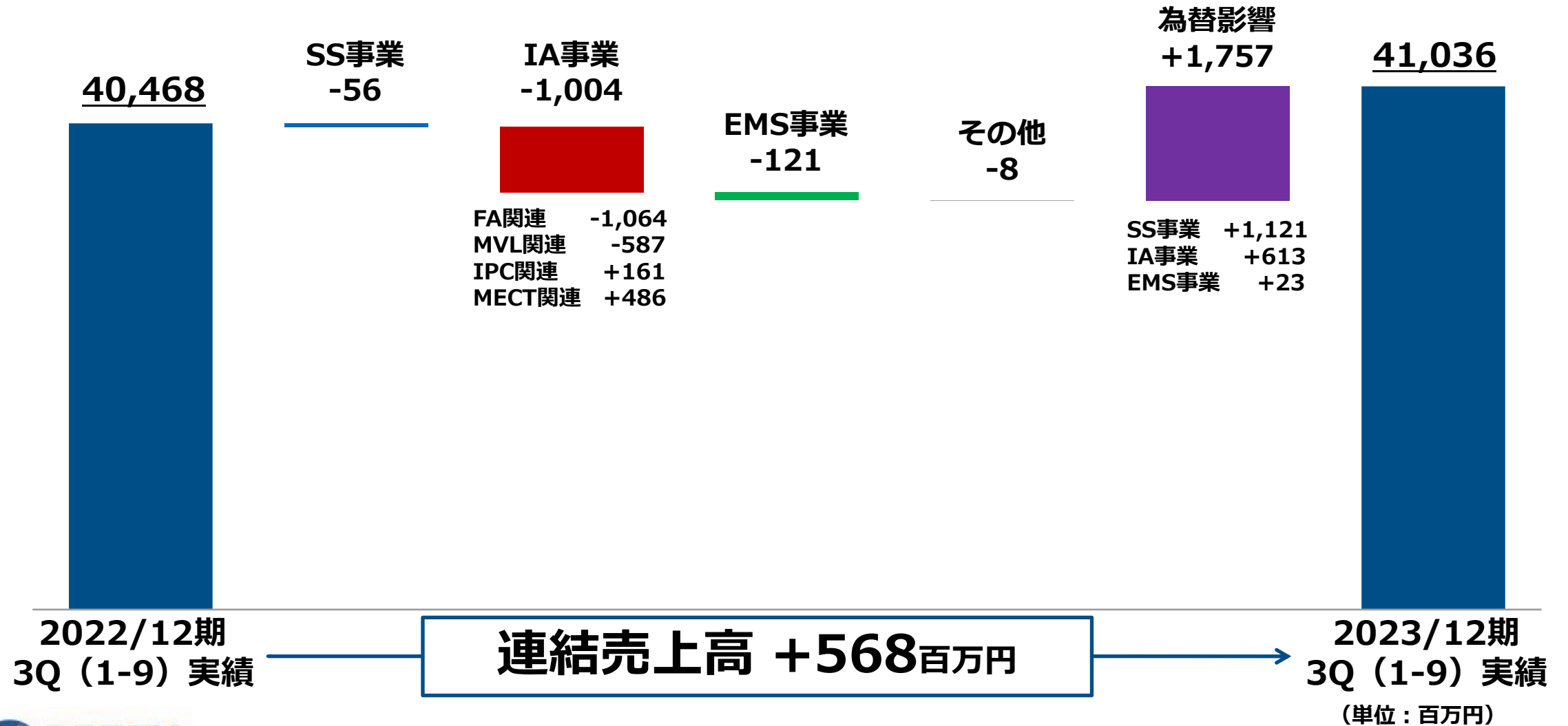
2023年12月期 3Q連結決算 セグメント別 売上高・営業利益

経営成績 (単位:百万円)	2022/12期 3Q (1-9) 実績		2023/12期 3Q (1-9) 実績			
	売上高	営業利益 (営業利益率)	売上高	対前年 増減率	営業利益 (営業利益率)	対前年 増減率
SS事業	17,339	2,293 (13.2%)	18,405	+6.1%	2,182 (11.9%)	-4.8%
IA事業	22,034	3,062 (13.9%)	21,642	-1.8%	1,987 (9.2%)	-35.1%
EMS事業	656	318	558	-14.9%	272	-14.4%

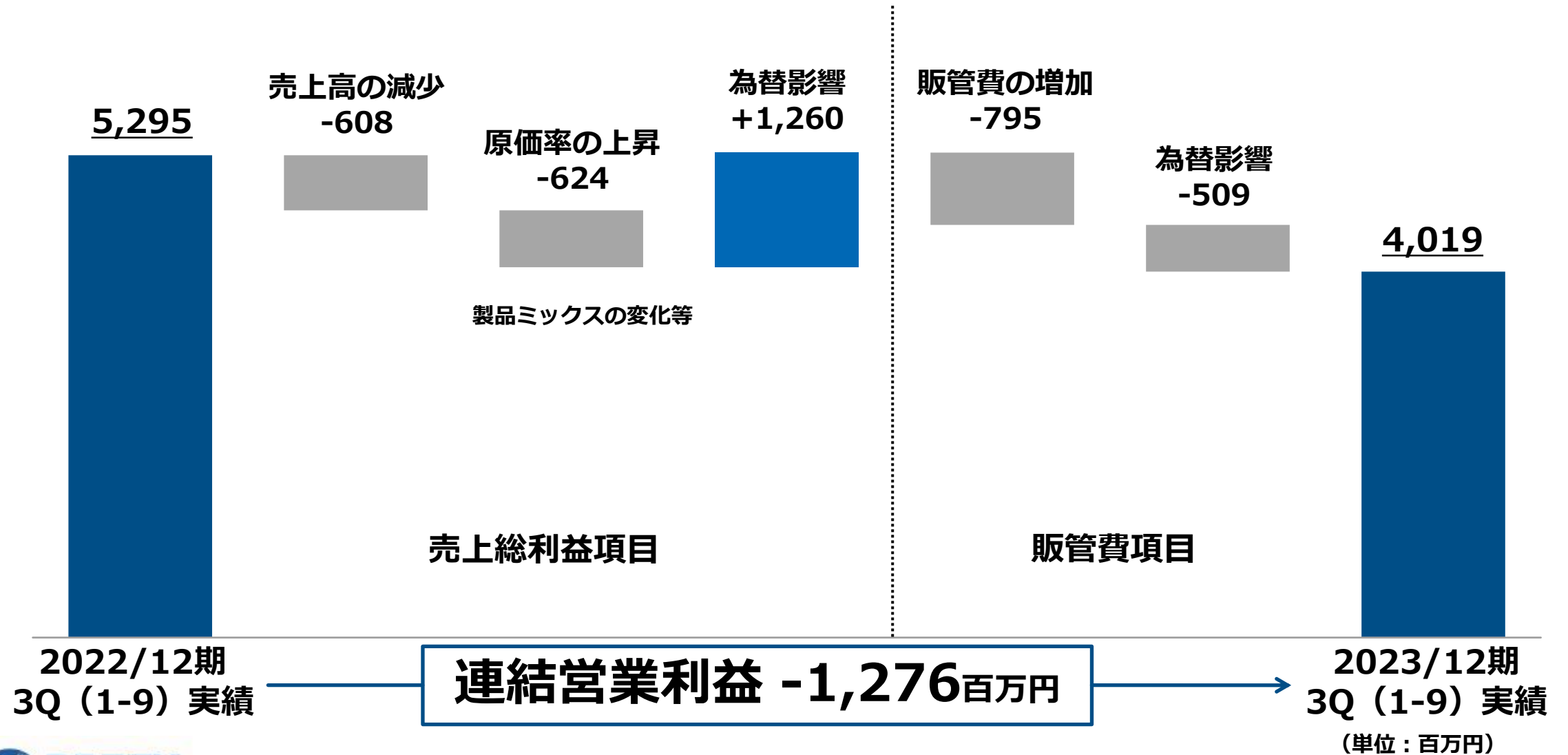
※セグメント別の売上高は、セグメント間取引の売上高を消去した数値を表示しています。

※セグメント別の営業利益は、セグメント間取引の営業利益を含む数値を表示しています。

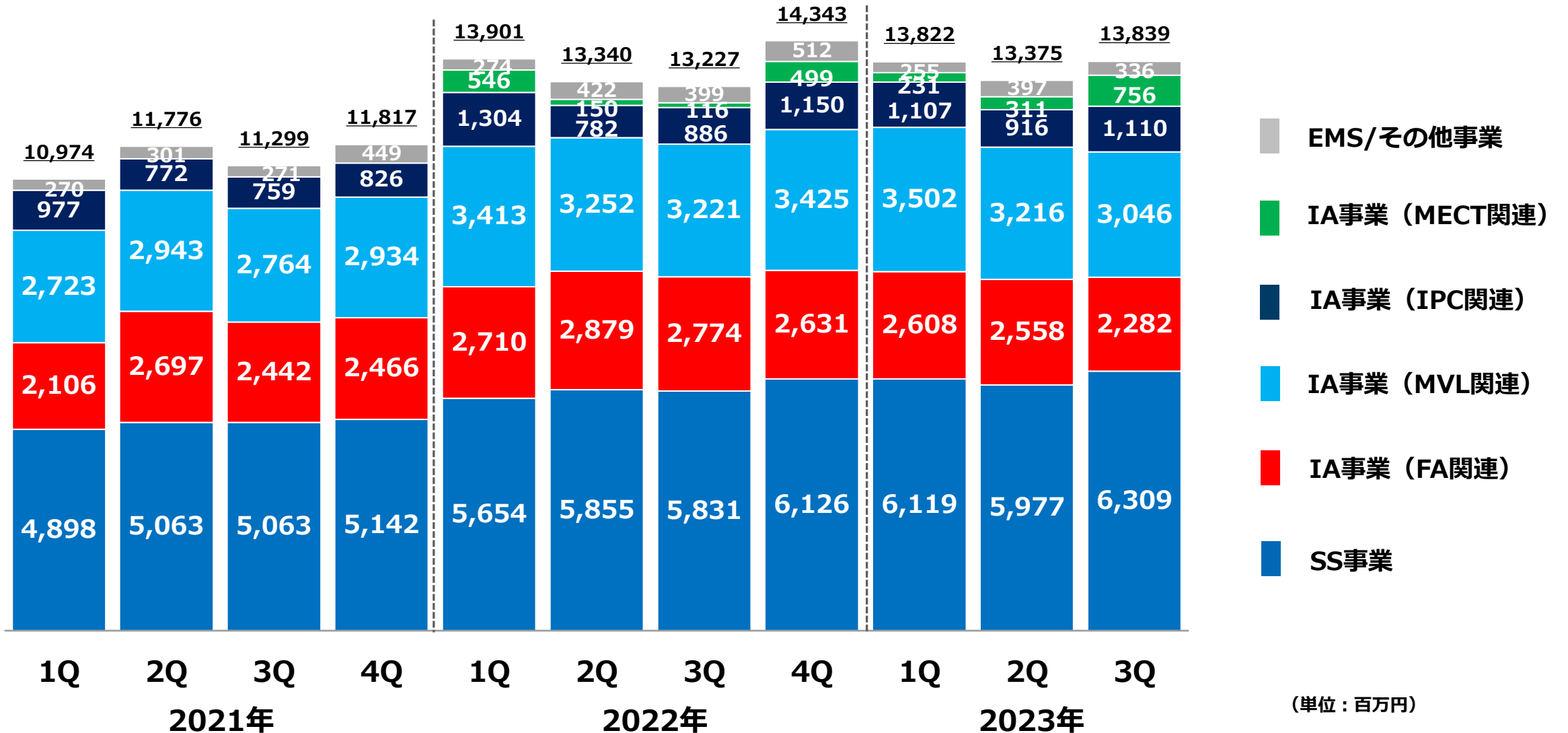
2023年12月期 3Q連結売上高 増減要因（前年同期比）



2023年12月期 3Q連結営業利益 増減要因（前年同期比）



連結売上高 四半期推移 (2021-2023年)



(単位：百万円)

セグメント・SS事業（防犯関連）

地域	2023/12期 3Q（1-9）業績のポイント
日本	・警備会社および大型重要施設向けで屋外警戒用センサーの販売が増加
米州	・ダイレクトマーケティング戦略により、引き合い・受注が堅調 ・インフレおよび金利高による投資抑制の影響で北米の販売が伸び悩む
欧州	・インフラ施設向けでレーザーสキャンセンサーの販売が堅調 ・住宅および事業所向けは在庫調整の影響で販売が伸び悩む
アジア	・タイで屋外警戒用センサーの販売が堅調

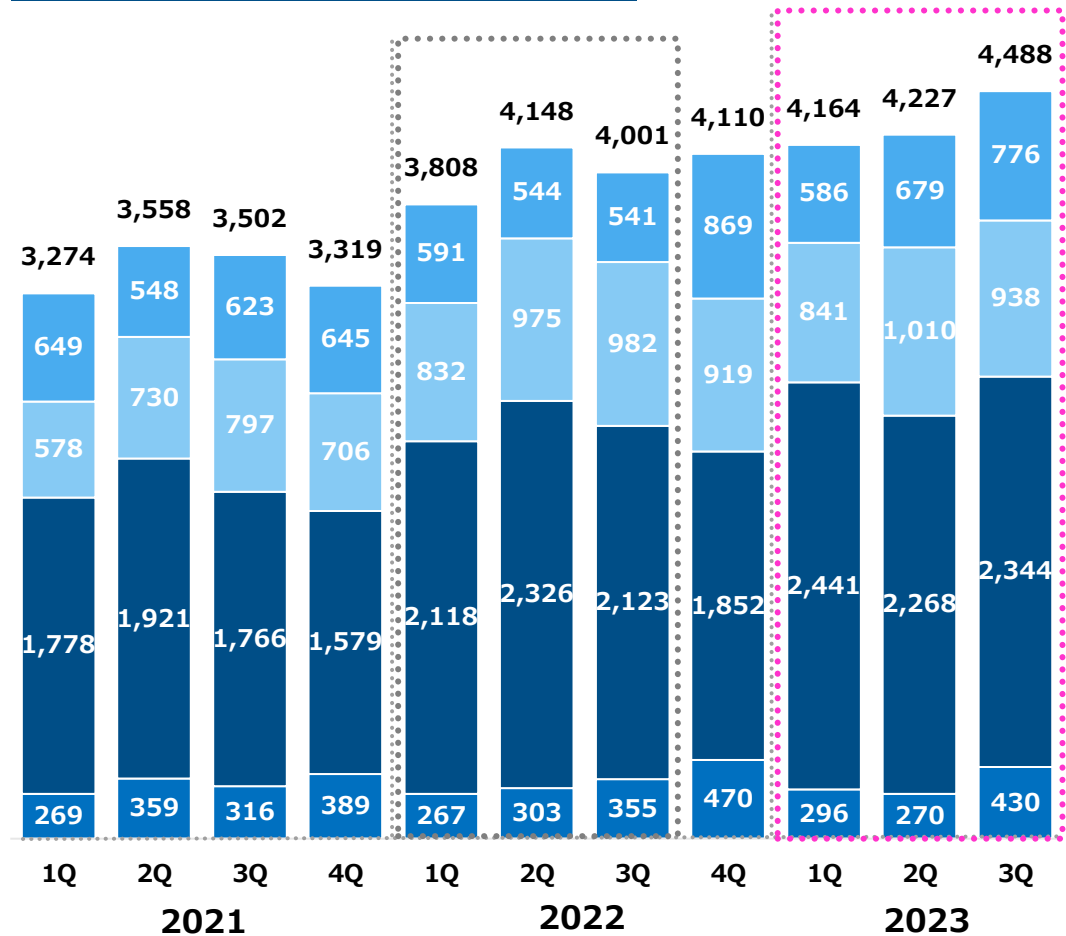


大型重要施設向け
レーザースキャンセンサー



カメラ付きセンサー

地域別・四半期売上高（単位：百万円）

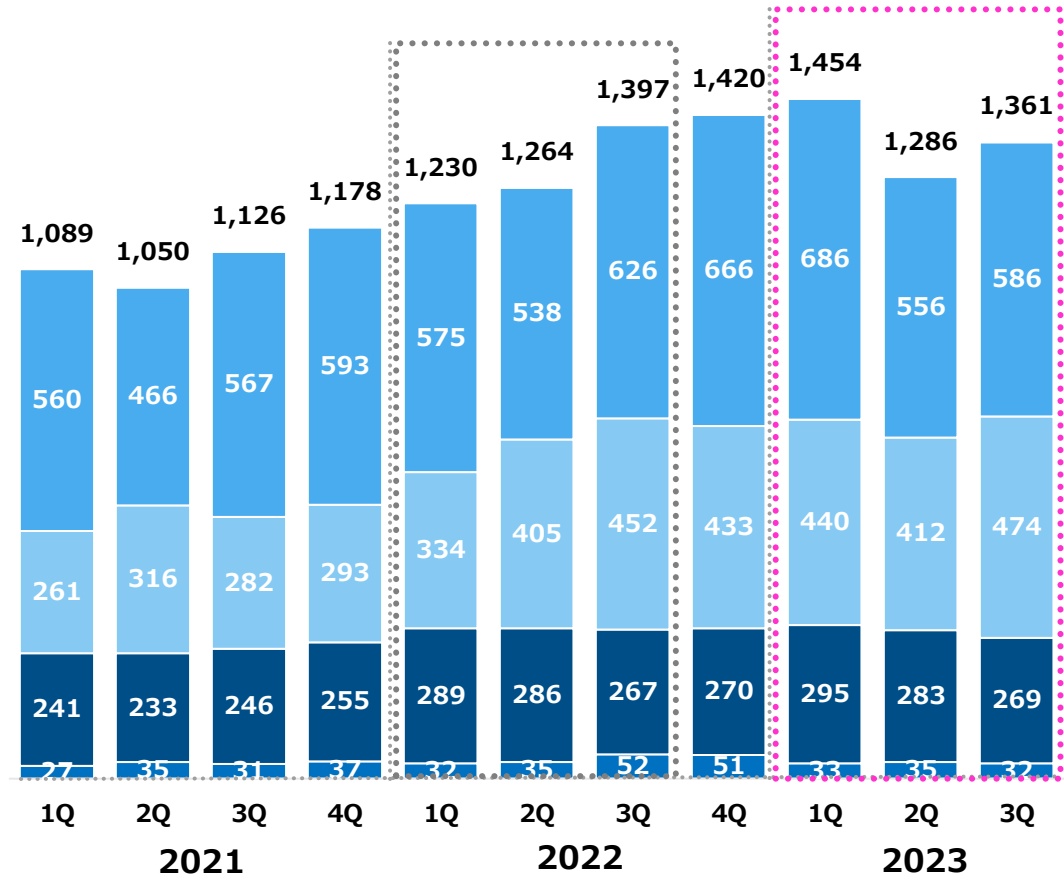


2022/12期 3Q（1-9） 11,957
 → +8%
 2023/12期 3Q（1-9） 12,879

セグメント・SS事業（自動ドア関連）

地域	2023/12期 3Q (1-9) 業績のポイント
日本	・自動ドア用センサーおよびシャッター用センサーともに販売が堅調
米州	・自動ドア用センサーおよびシャッター用センサーともに販売が堅調 ・大手自動ドアメーカー向け新製品が貢献
欧州	・景況感の悪化による顧客の在庫調整の影響で需要が減少

地域別・四半期売上高（単位：百万円）



■ 日本
■ 米州
■ 欧州
■ アジア



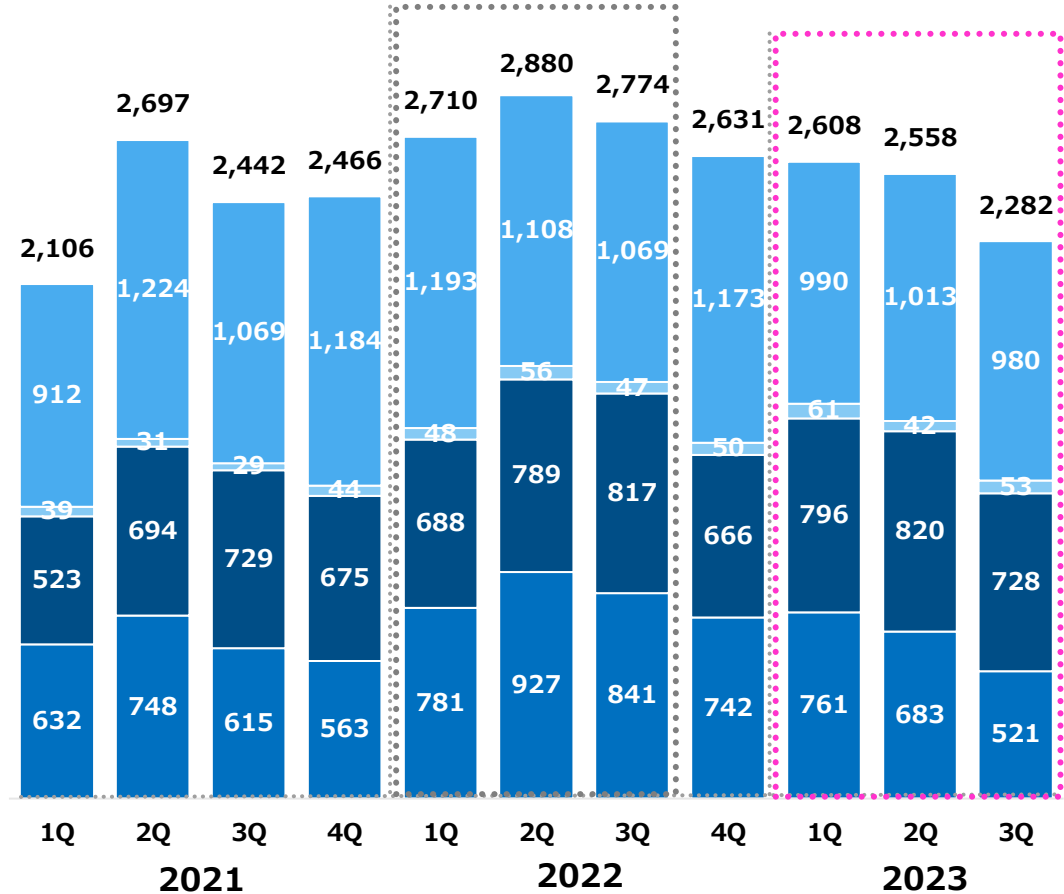
2022/12期 3Q (1-9) 3,891 → 2023/12期 3Q (1-9) 4,101 (+5%)

セグメント・IA事業（FA関連）



地域	2023/12期 3Q（1-9）業績のポイント
日本	・顧客の設備投資延期および在庫調整の影響により、半導体関連向けの販売が伸び悩む
欧州	・電子部品向け変位センサーの販売が堅調
アジア	・中国で二次電池向けの設備投資抑制が継続し変位センサーの販売が伸び悩む

地域別・四半期売上高（単位：百万円）



変位センサー



IO-Linkマスター

2022/12期 3Q（1-9） 8,364
 → -11%
 2023/12期 3Q（1-9） 7,448



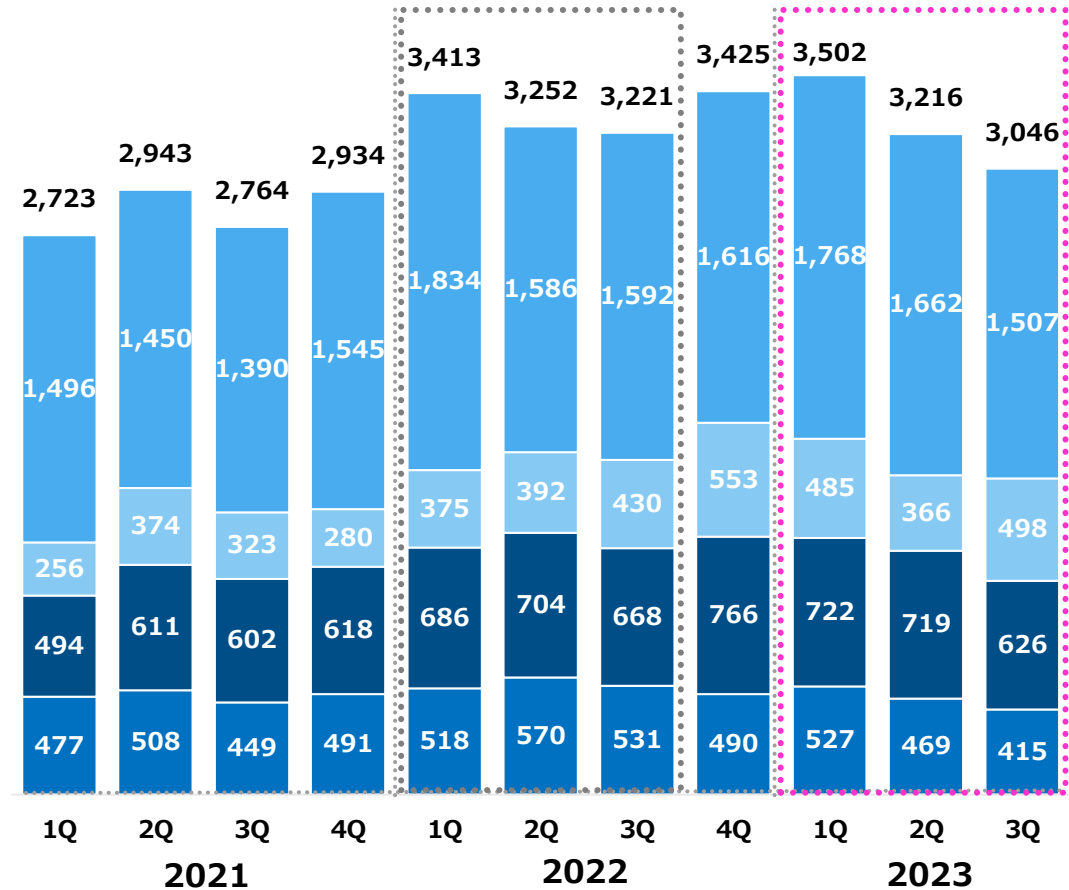
セグメント・IA事業（MVL関連）

地域	2023/12期 3Q（1-9）業績のポイント
日本	<ul style="list-style-type: none"> 顧客の設備投資延期の影響により半導体、電気・電子部品向けの販売が伸び悩む プライベート展示会を積極的に開催し新規案件の引き合いが増加
米州	<ul style="list-style-type: none"> フランス子会社製品で物流業界向けの販売が堅調に推移
欧州	<ul style="list-style-type: none"> フランス子会社製品で物流業界向けの販売が堅調に推移
アジア	<ul style="list-style-type: none"> 中国で半導体関連向けの販売が伸び悩む

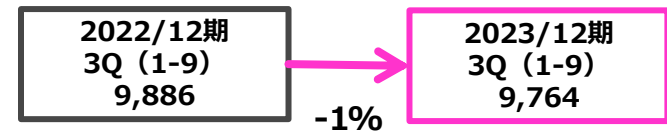


画像検査用LED照明

地域別・四半期売上高（単位：百万円）



■ 日本
■ 米州
■ 欧州
■ アジア



セグメント・IA事業（IPC関連）

地域	2023/12期 3Q（1-9）業績のポイント
日本	・半導体製造装置向けの販売が堅調

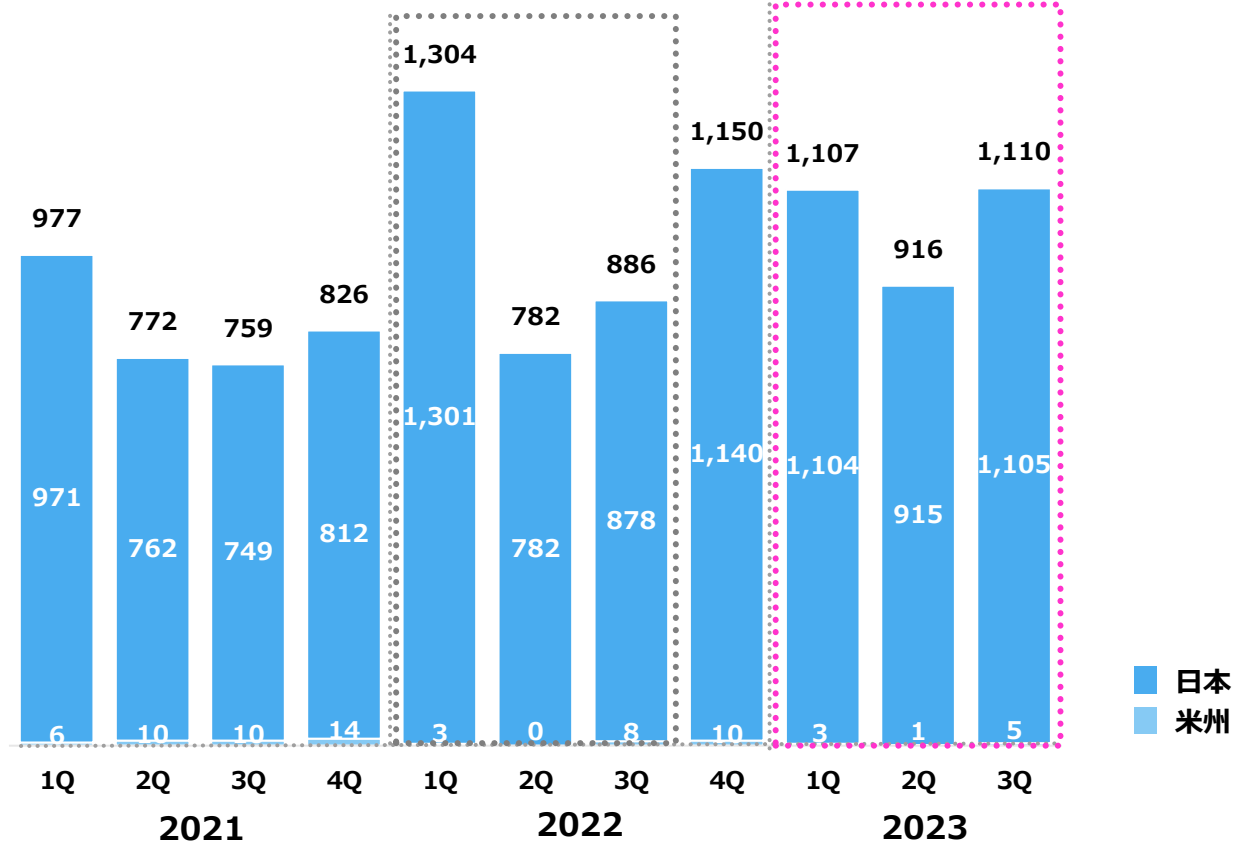
地域別・四半期売上高（単位：百万円）



産業用コンピュータ



追尾用カメラ



2022/12期 3Q（1-9） 2,972 → 2023/12期 3Q（1-9） 3,133 +5%

セグメント・IA事業（MECT関連）

地域	2023/12期 3Q（1-9）業績のポイント
日本	・二次電池製造装置の納入が順調

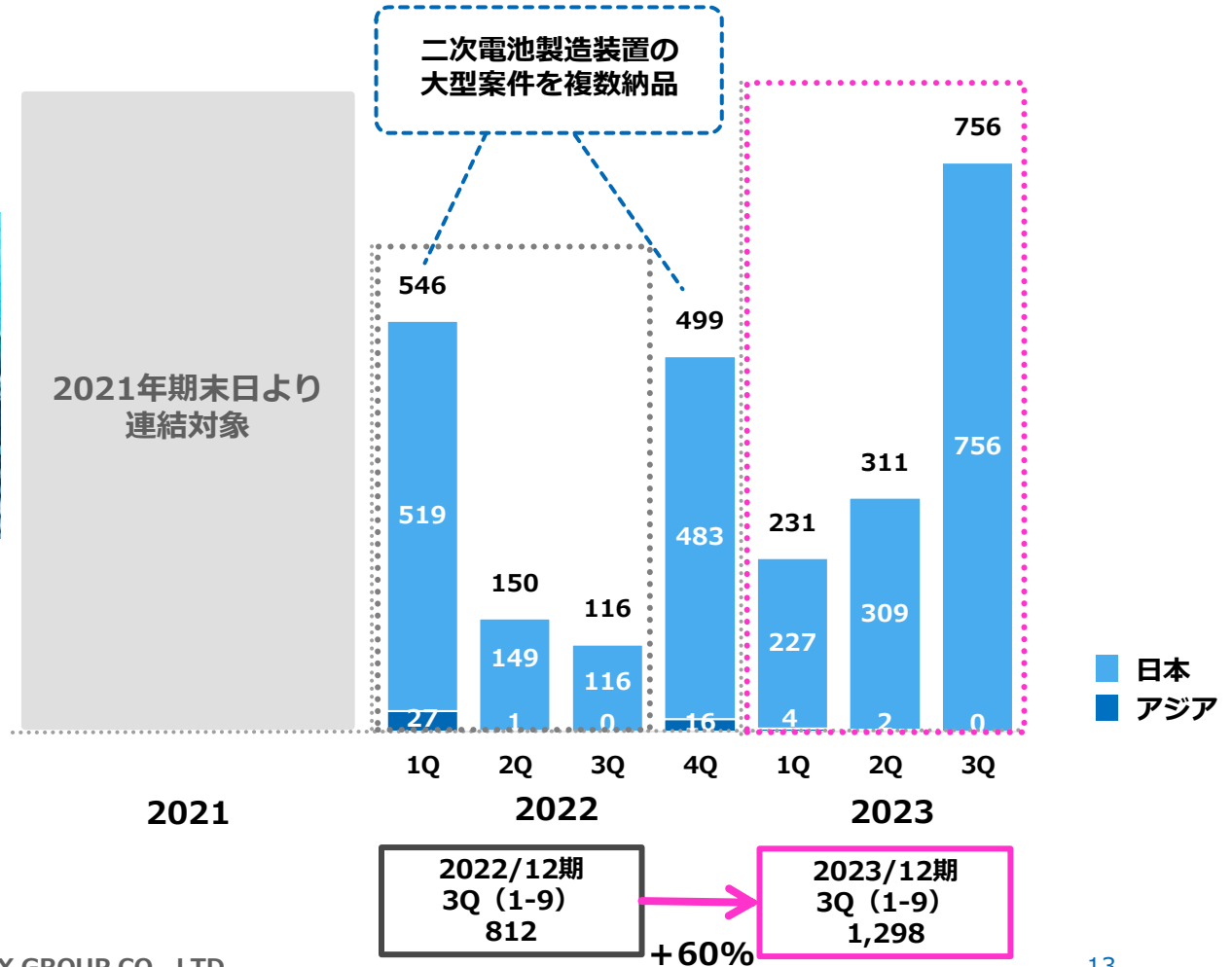
地域別・四半期売上高（単位：百万円）



電気自動車・ハイブリッド車向け
二次電池製造装置



画像処理検査装置



2023年12月期 通期連結業績予想

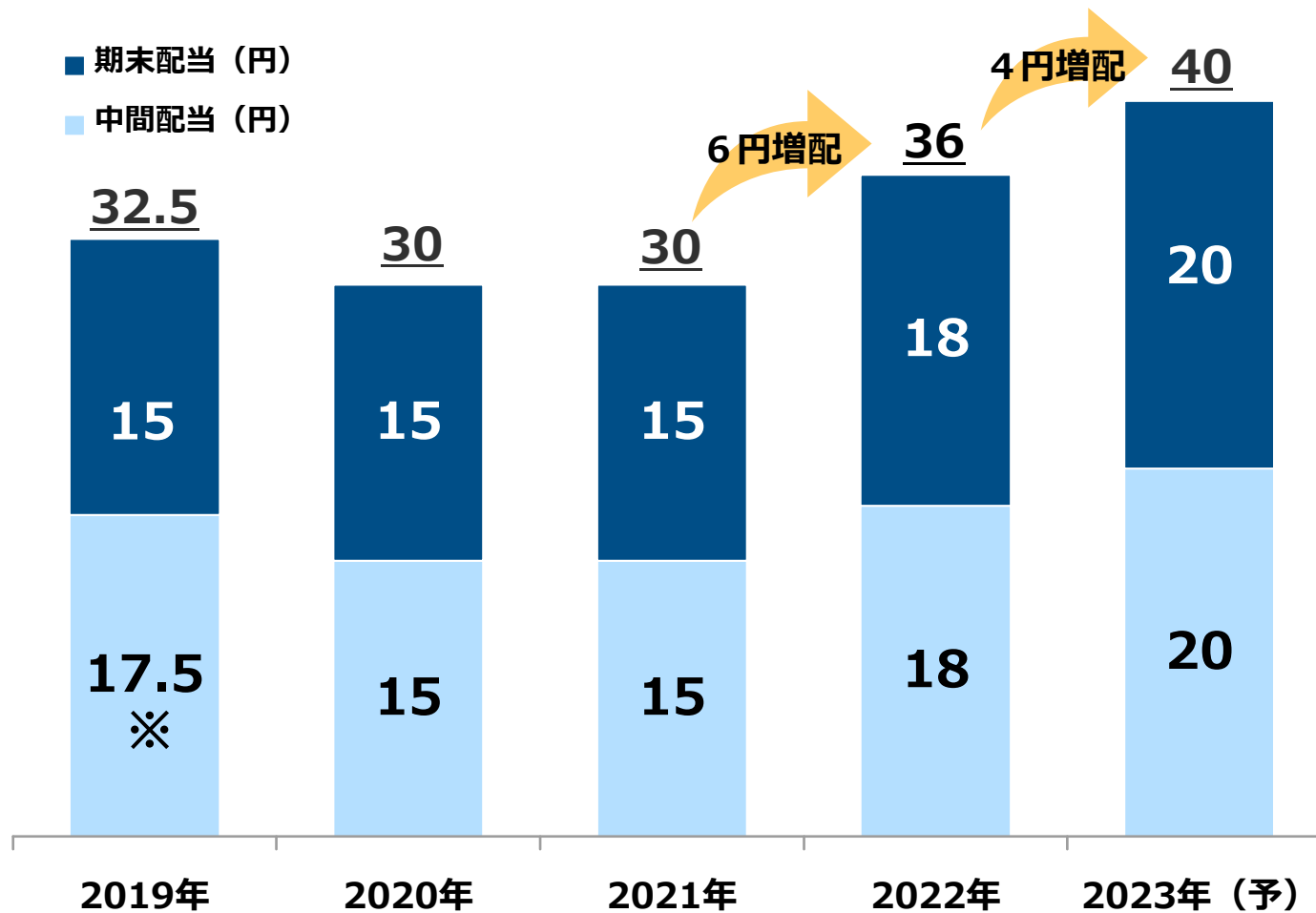
IA事業 FA関連は設備投資抑制が継続し低調に推移する見通しですが、SS事業およびIA事業 MVL関連は計画通り進捗する見通しのため、通期業績予想は維持。

(単位：百万円)		2023/12期 期首予想	2023/12期 通期予想 (7/28発表)	対期首予想 増減率	対前年 増減率	2022/12期 通期実績
売上高		60,000	57,000	-5.0%	+4.0%	54,811
営業利益 (営業利益率)		7,500 (12.5%)	6,500 (11.4%)	-13.3%	+3.1%	6,303
経常利益		7,600	6,900	-9.2%	-2.0%	7,042
親会社株主に帰属 する当期純利益		5,300	5,000	-5.7%	+5.2%	4,752
1株当たり 当期純利益 (円)		149.19	140.75	-	-	133.79
為替レート (円)	1USD	135.00	134.93			131.43
	1EUR	140.00	142.89			138.04

株主還元

■ 期末配当 (円)

■ 中間配当 (円)



自己株式の取得 (実績)

	2019年	2021年
取得総額	10億円	10億円
取得株数	67万株	63万株

配当性向	54.1%	77.7%	28.8%	26.9%	28.4%
ROE	6.8%	4.3%	11.2%	12.8%	-

※創立40周年記念配当2.5円を含む

TOPICS

SS事業 防犯関連

大型重要施設向け
高機能レーザースキャンセンサーを発売
対象物の大きさ・センサーからの距離・速度を識別



REDESCAN mini-Pro



屋上・床面警戒
データセンター、
エネルギー関連施設



壁面警戒
大型倉庫、配送センター



空間警戒
空港・港湾

ダイレクトマーケティング戦略の推進により、
世界各国でシステムソリューション案件を獲得する



IA事業 MVL関連

データグリッド社と業務提携

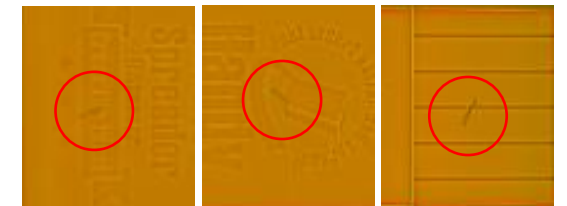
データグリッド社の生成AIを活用し、
AIによる外観検査構築にかかる工数やコストを大幅に低減



少量の不良品画像をもとにして、高品質で多種多様な不良品画像を大量に生成することができるため、AIモデル構築のプロセスで多発している不良品画像のデータ不足を解決できる。



元となる画像



データグリッドの生成AIを
使用して生成した画像

【注記】掲載ワークはシーシーエにて購入した市販品です。説明用に意図的に加工しています。商品の不良を示すものではありません。

データグリッド社：
京都大学発AIベンチャーとして2017年の創業以来、生成AI技術をコアに事業を展開し、製造業を中心とする産業分野での生成AIのソフトウェアを提供。

<https://www.optexgroup.co.jp/>

会社概要

会社概要

会社名	オプテックスグループ株式会社
所在地	滋賀県大津市
創立日	1979年5月25日
資本金	2,798百万円
売上高	54,811百万円
営業利益	6,303百万円
決算月	12月
証券コード	東京証券取引所 プライム上場 6914
連結従業員数	2,353名 (数値：2022年12月期実績)



オプテックスグループは
センサーの総合メーカーです。

「見えないものを、見るしごと。」

【会社名の由来】

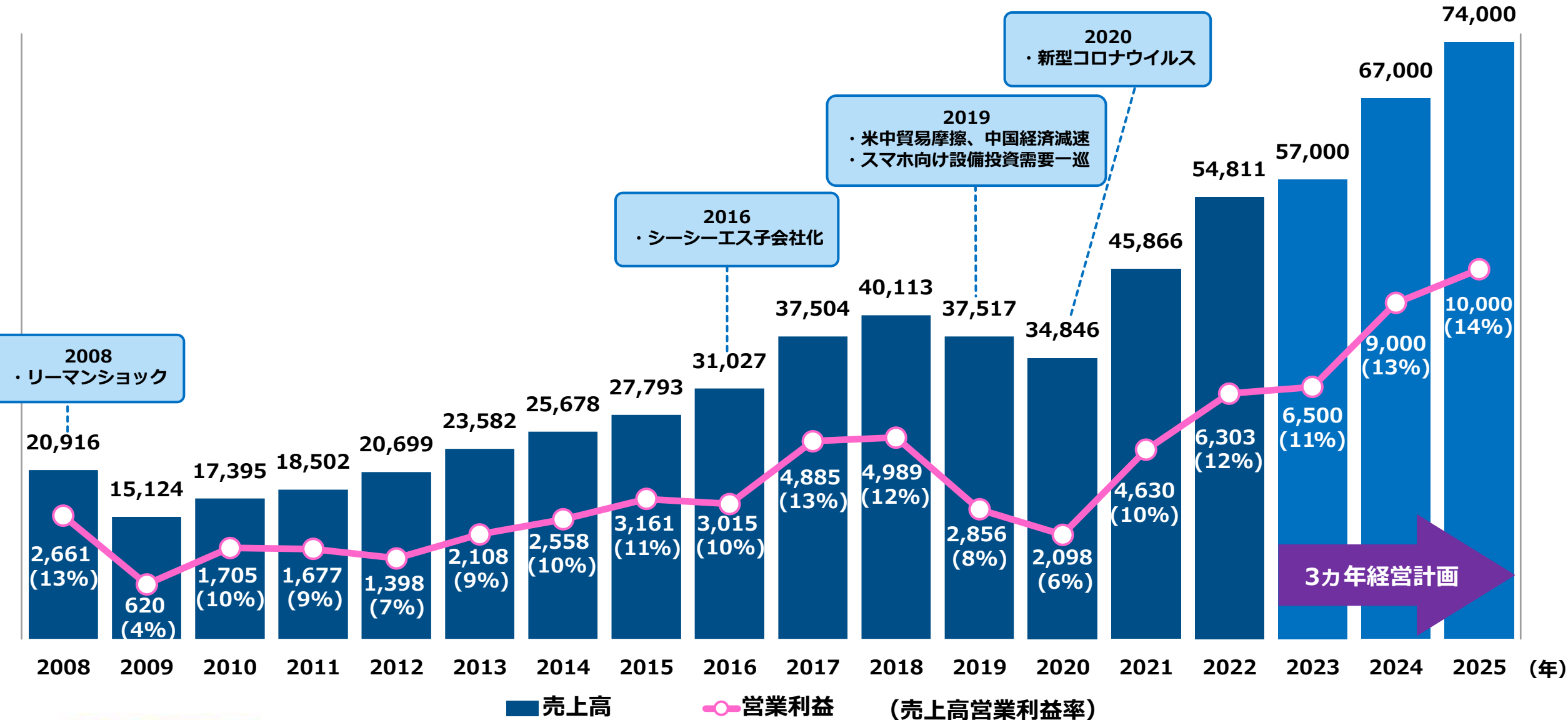
オプテックスグループ

OPTEX

OPTical TEchnology
光学技術

未知、未来を表す
X (エックス=ギリシャ語)

会社概要_業績推移



2008
・リーマンショック

2016
・シーシーエス子会社化

2019
・米中貿易摩擦、中国経済減速
・スマホ向け設備投資需要一巡

2020
・新型コロナウイルス

3カ年経営計画



会社概要_沿革

- 1979年 創立
- 1980年 世界初、赤外線利用の自動ドア用センサーを開発
- 1985年 米国カリフォルニアに子会社を設立
- 1991年 店頭公開（旧JASDAQに相当）
- 1996年 屋外防犯用センサーを開発
- 2001年 東証二部上場
- 2002年 オプテックス・エフエー株式会社を設立
- 2003年 東証一部上場
- 2005年 中国に自社工場を設立
オプテックス・エフエー株式会社上場
- 2016年 シーシーエス株式会社を子会社化（63.5%の株式を取得）
- 2017年 オプテックス・エフエー株式会社を完全子会社化
オプテックスグループ株式会社を**持株会社**とする新体制に移行
- 2020年 サンリツオートメイション株式会社を子会社化
- 2021年 ミツテック株式会社を子会社化



創立当時



自動ドア用センサー1号機



屋外防犯用センサー



オプテックス・エフエーが開発した工場用センサー



中国の自社工場（広東省東莞市）



シーシーエスの画像検査用LED照明



オプテックスグループ株式会社

(東京証券取引所 プライム上場 証券コード : 6914)

オプテックス株式会社



防犯用・自動ドア用等
各種センサーの
開発・販売

SS事業

オプテックス・
エフエー株式会社



ファクトリーオート
メーション用センサーの
開発・販売

シーシーエス株式会社



画像検査用LED照明の
開発・製造・販売

サンリツオート
メイション株式会社



産業用コンピュータの
開発・製造・販売

ミツテック株式会社



ファクトリーオート
メーション用自動化設備
及び画像処理検査装置の
開発・製造・販売

IA事業

オプテックス・
エムエフジー株式会社



グループ製品の製造・
電子機器受託生産

株式会社スリーエース



各種システム及び
アプリケーション・
デジタルコンテンツ開発

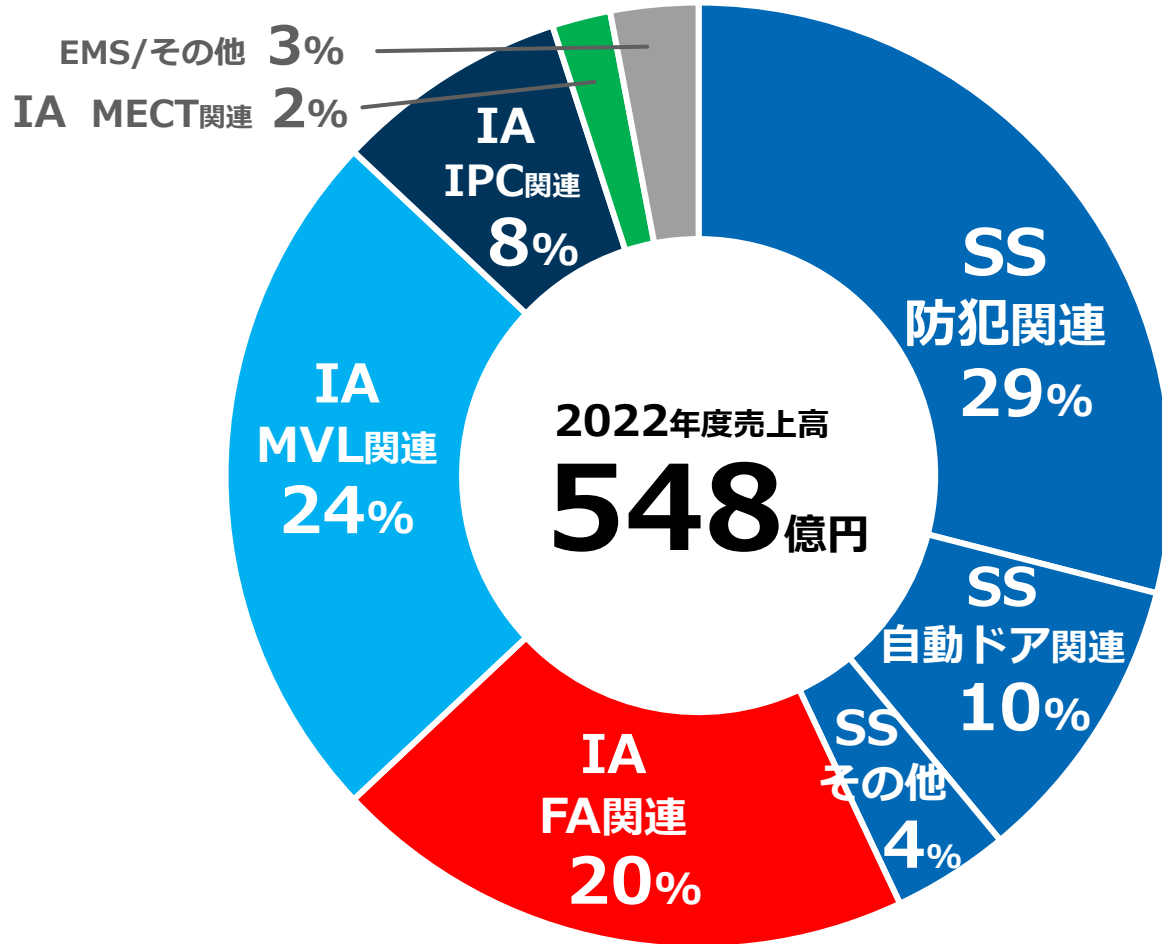
オーパル
オプテックス株式会社



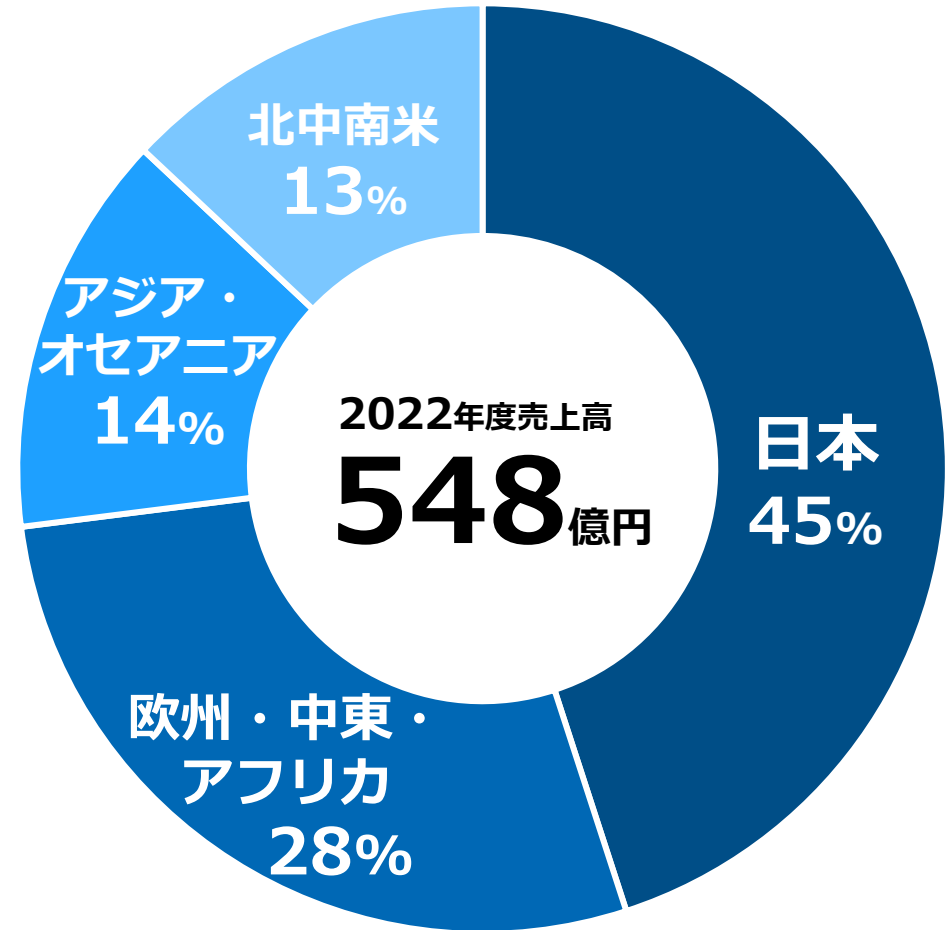
アウトドアアクティビティ
及び環境体験学習の運営

会社概要_売上構成比

事業別



地域別



会社概要_マーケットシェア

「グローバルニッチNo.1」

防犯

40%

屋外用侵入検知センサー



大型重要施設向け
レーザースキャンセンサー



カメラ付きセンサー

自動ドア

30%

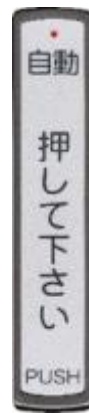
自動ドア用センサー



赤外線センサー



シャッター用センサー

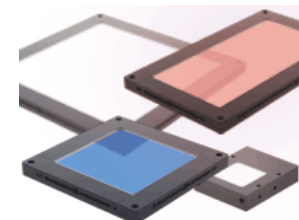


タッチスイッチ

画像検査用照明

30%

画像検査用LED照明



各種LED照明

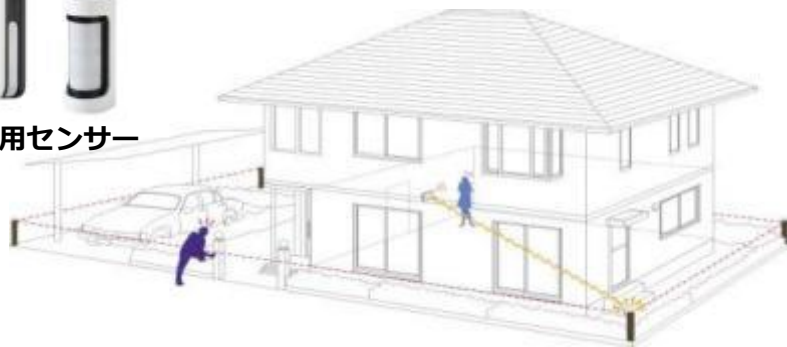
事業概要_SS事業（防犯関連）防犯センサー

屋外用侵入検知センサーで世界トップシェア

一般家庭・商業施設など



屋外用センサー



【警備会社】
駆け付けサービス



欧米では警察が駆け付け

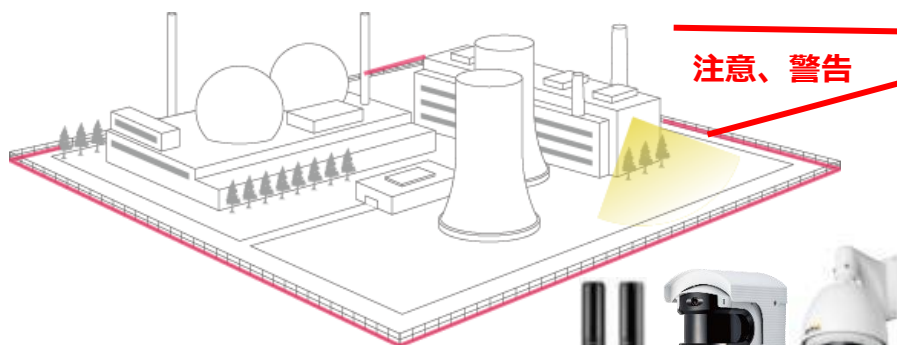
高級住宅（海外）



オフィス



大型重要施設



注意、警告



【警備員室】
画像監視



屋外用センサーと
監視カメラが連動

発電所・石油インフラ施設



空港



事業概要_SS事業（自動ドア関連）自動ドアセンサー

国内シェア50%以上、海外シェア20%

1980年、当時はまだ軍事用途が中心だった赤外線を、自動ドアセンサーに応用しました。



マットスイッチ（床）



自動ドア用センサー1号機



赤外線センサー（頭上）



事業概要_IA事業 (FA関連) 工場用センサー



工場の生産工程で自動化、省人化に役立つセンサーを提供

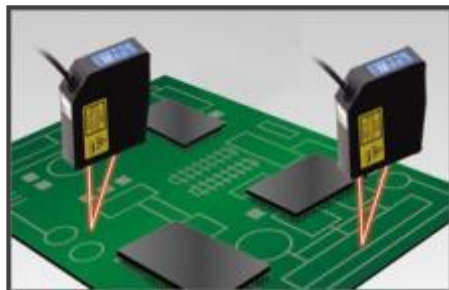
変位センサー



半導体、電気・電子部品業界向け



スマートフォンのフレームの高さ測定



基板の傾き、ソリ測定

画像センサー



三品業界向け (食品、医薬品、化粧品)



弁当・惣菜の食品表示ラベル検査

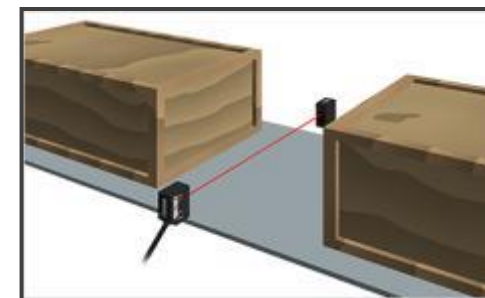


牛乳の賞味期限印字検査

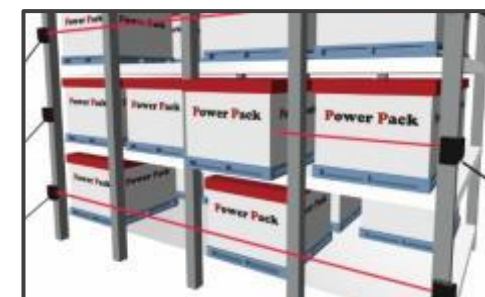
光電センサー



物流業界向け



段ボールや木箱の通過検出



自動倉庫ではみ出し検出

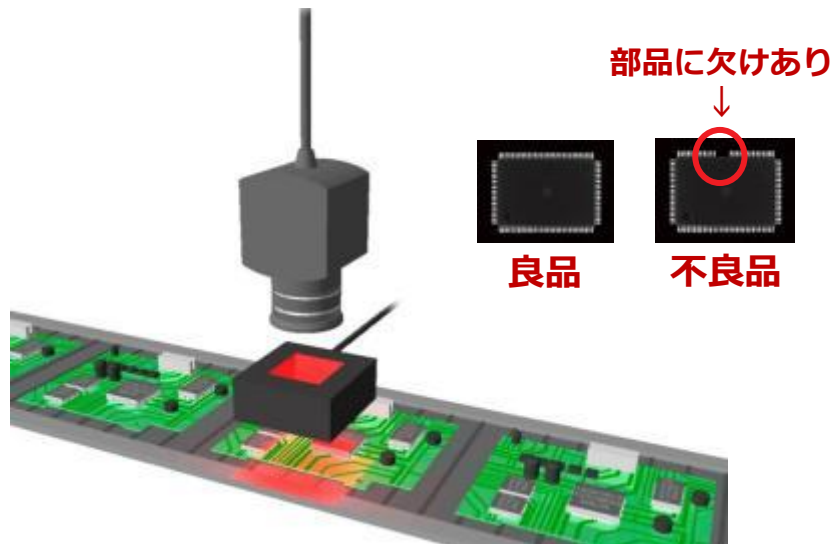
事業概要_IA事業 (MVL関連) 画像検査用LED照明



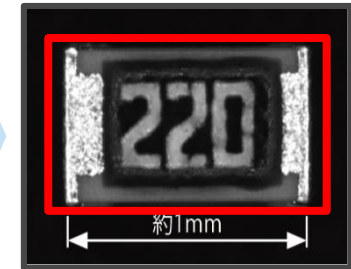
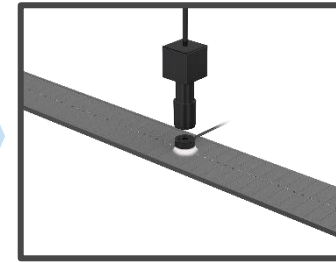
CCS は1993年設立の、LEDを活用した**検査用照明**メーカー

検査用照明とは？ ※

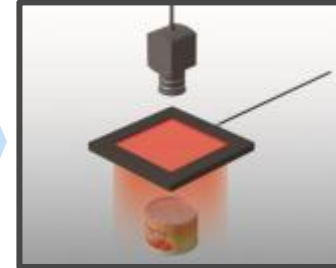
工場では何かを生産する場合は、**各工程ごとに必ず「検査」のプロセスがあり**、検査対象物を照明・電源、レンズ・カメラを使って撮像し、画像を基に「良品 or 不良品」の判定を行います。



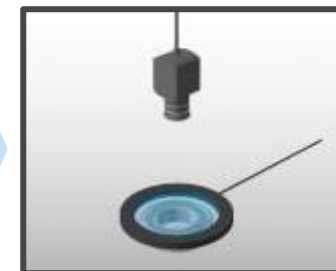
プリント基板の実装部品欠陥検査



小型チップ部品の文字・形状観察撮像



缶詰表面の汚れ撮像



ベアリングの刻印文字撮像

※ 画像処理用の照明として利用されることから、マシンビジョン照明と言います。

事業概要_IA事業 (IPC関連) 産業用コンピュータ

耐環境性、耐ノイズなどの信頼性の高い製品を提供

ハードウェア・ソフトウェアの豊富な開発ノウハウによる長期的な技術サポートが強み

産業用組み込みボード

半導体製造装置や医療・通信などの
コンピュータ・プラットフォームを提供



生産・社会インフラシステム

生産現場や社会インフラの
課題を解決するシステムを提供



先進計測・制御システム

ロボットなど、計測・制御用の
先進システム製品を提供



自動化装置

高度なメカトロ技術を保有

- ✓ 高速・高精度充填技術
- ✓ 高速搬送技術 等

→ 厳しい要求水準に対応した高品質



設立以来、2次電池製造装置等の自動化装置の開発を手掛ける

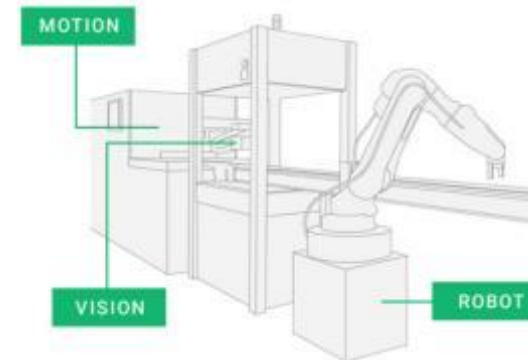
画像処理検査／計測装置

モノを動かす
「Motion技術」

×

モノを視る
「Vision技術」

→ 最適なソリューションを提供



お客様の課題に合わせてカメラ、LED照明、各種測定機等を組み合わせた画像処理検査システムを構築

ESGの取り組み

当社はESG課題に積極的に対応し企業価値の向上に努めています。
ESGレポートを作成しておりますのでぜひご覧ください ([レポートはこちら](#))。



Environment (環境)

環境課題への取り組み

【TCFD提言への賛同】

2022年に組成した気候変動対応チームを中心に、TCFDの枠組みに沿った対応を推進。

【製品・ソリューションでCO2削減に貢献】 環境配慮型の製品・ソリューションの普及 拡大に取り組む

自動ドアセンサー



無駄な開閉を防止することにより空調効率を改善

画像検査用LED照明



明るさを自動管理するフィードバック制御により省エネを実現



Social (社会)

社会課題への取り組み

「自己実現No.1」の会社を目指し、社員の成長のサポートや能力発揮のための人材育成と職場環境の整備を推進。



健康意識の向上や生活習慣の改善、メンタルヘルス対策の強化の取り組みにより、優良な健康経営に取り組む企業として、オプテックス株、オプテックス・エフエー株の2社が「健康経営優良法人」に認定。



Governance (ガバナンス)

企業統治への取り組み

当社の取締役会は、企業経営・経営管理、技術開発、生産、営業販売、海外での勤務経験、会計の専門性等をそれぞれ有効に活用する取締役6名（男性5名、女性1名）と、豊富な監査経験、弁護士、公認会計士・税理士の資格を有する等、高い見識と知見を有する監査等委員である取締役3名（男性3名）で構成されています。



取締役会での活発な議論を通じた意思決定で戦略の質を高め、更なる企業価値の向上を実現。

<https://www.optexgroup.co.jp/>